

2022年3月

【声明】 ロシア軍によるウクライナ侵攻に強く抗議します

高知県学校生活協同組合理事会

2022年2月24日、ロシア軍によるウクライナへの侵攻が開始され、ウクライナの軍事施設の破壊だけでなく、多くの子どもたちを含む一般市民の尊い命をも、奪い続けています。この侵攻は、武力行使を禁止する国連憲章に対する重大な違反であり、決して許されるものではありません。こうしている今も、生活が脅かされ、命の危険にさらされている方々がいることに強い憤りを表明します。

また、今回、ロシアのプーチン大統領が核兵器使用を示唆したとされることは、戦争被爆国である日本の市民として断じて容認することができません。被爆国である日本国民の共通の願いである、世界の平和と核兵器廃絶にむけて取り組みを続けてきた、高知県学校生協として強い懸念を表明します。

高知県学校生協は日本生協連の掲げる「平和とよりよき生活」を私たちの課せられた最大の使命として活動してきました。ウクライナの市民、そして必ずしもこの軍事侵攻を支持しているものではないロシアの市民が、日常生活を一日も早く取り戻すことを願います。ウクライナに「平和ないつもの生活」が一日でも早く戻ってきてほしい。そのために、国際社会が対話と外交を通じた最大限の努力をおこなうことを求めます。

以上